

## 置賜地域の食と農の魅力を学生の視点で発信 okirakuキッチンの活動をチェック！



岡義将さん(米沢市)とのりんご摘果体験の様子

「okirakuキッチン(おきらくきっちん)」は、置賜地域の学生で構成されたグループで、生産者や料理人など食に関わる方と交流しながら、置賜地域の「食」と「農」を学び、その魅力を県内外に発信しています。

活動を始めて7年目となる今年度は、山形大学及び米沢栄養大学から集まった計10名のメンバーが「やまがたフルーツ150周年」をメインテーマとして、りんごの摘果やぶどうの摘粒などの農作業や、ぶどうを使った料理づくりなどを行いました。

このほか、山形おきたま伝統野菜を使った県外の小学生との食育活動や、置賜産のそば粉を使ったそば打ちなどにも取り組んでいます。

■農業振興課 生産流通担当

☎ 0238-26-6051

活動の様子は、メンバー自らがInstagramに記事を投稿し、情報発信しています。詳しい内容はokirakuキッチン公式Instagramをご覧ください！



島軒正陽さん(米沢市)とのぶどうを使った料理づくりの様子

## 《おきラボ企画》置賜の冬の魅力を体験するイベントを今年も開催！

「大人になると雪遊びってやらないよね」「マイナスのイメージがある雪を逆に楽しんでほしい！」そんなアイデアから、おきラボでは、おきたまの冬の恵みを体験するイベントを企画しました ✨

廃校となった小学校をリノベーションし、2025年にオープンした「米沢みさわ小学校|とことこ」を会場に、校庭での雪上カルタやスノーシュー体験、みんなでたき火を囲んでのおやつタイムのほか、置賜の食材を使ったランチもご用意しています！



寒い冬ですが、心もからだもぽっかぽかになれるような企画となっていますので、ぜひご参加ください！

※天候等により、イベント内容は変更になる場合があります。

※日時：令和8年2月23日(月・祝)10:00～15:00

※場所：米沢みさわ小学校|とことこ(米沢市大字築沢3401)

※集合場所：米沢駅東口9:10集合(往復送迎します)

もしくは現地10:00集合(駐車場あり)

※対象：置賜地域在住の高校生～30代までの方

※定員：10名(先着順)

※参加料：500円

※お申込みは二次元コードから(申込締切：2月15日(日))



■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6021

### 目次

#### トピックス&事業報告

okirakuキッチンの活動をチェック！ ……01

おきラボ企画 置賜の冬を楽しむイベントを開催

フルーツ樹1本分プレゼントキャンペーン第2弾 ……02

「オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」

おきたま観光振興セミナーを開催

地域医療・介護連携を考える研修会を開催 ……03

「OKITAMA輝く女性インタビュー動画」公開！

フードドライブを実施しました

#### お知らせ

観光客向けフリーレットが完成！ ……04

「ARTS MEET OKITAMA 2026」

おきたま若手アーティストワークショップ

雪害事故に注意！ ……05

売店「ふれあいショップ愛べ」商品拡充

犬猫の譲渡前講習会のお知らせ

アニサキス食中毒に注意！ ……06

自殺対策強化月間

冬の省エネにチャレンジ！

世界結核デー 結核に注意！

### 置賜総合支庁ニュース2月号

発行元：山形県置賜総合支庁/Vol.204



総合支庁ニュースは  
県HPでも公開中！



置賜総合支庁X(旧  
Twitter)も活動中！

# 山形おきたま産フルーツ「樹1本分プレゼント」キャンペーン

第2弾を実施中！

山形おきたま観光協議会(事務局:置賜総合支庁観光振興室)及び置賜農業振興協議会(事務局:置賜総合支庁農業振興課)では、「やまがたフルーツ150周年」及び「米沢牛150周年」を記念して、特別なプレゼントキャンペーンを実施しています。

期間中に置賜地方の対象宿泊施設にご宿泊のお客様に、抽選で置賜産フルーツや米沢牛をプレゼントします。この機会にぜひ置賜地域の宿泊施設をご利用ください！



## 宿泊対象期間:

令和8年1月5日(月)～令和8年3月8日(日)

## プレゼント内容:

【やまがたフルーツ特別賞】さくらんぼ樹1本分 1名

【米沢牛賞】米沢牛(1万円相当) 5名

【やまがたフルーツ賞】山形県産フルーツジュース(5千円相当) 10名



詳細はこちら



■地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0238-26-6046  
■農業振興課 生産流通担当 ☎ 0238-26-6051

## 「選ぶ側」から「選ばれる側」へ

### 「オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」開催

1月23日(金)に置賜総合支庁で「オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」を開催し、会場とオンライン合わせて約60名に参加いただきました。

「首都圏企業に学ぶ「選ばれる」採用活動」と題した講演では、首都圏企業の採用活動の現状を紹介したうえで、地方に合わせて採用の手法を変える必要があること、会社の価値観を伝えるメディアとしてのSNSの使い方などについて講演いただきました。



講演:多田 輝彦 さん  
(エールリンク 代表)

続いて事例発表として、建設業で安定した新卒採用を可能にした採用活動の方法や、全社的なDX推進の取組みについてご紹介いただきました。

参加者からは「すぐに真似てみたいものばかりで参考になった」、「今回の内容を社長に共有したい」といった声が聞かれ、採用活動への意識が高まる有意義なセミナーとなりました。



事例発表:後藤 茂之 さん  
(榎後藤組 代表取締役)

■地域産業経済課 産業振興担当 ☎ 0238-26-6043

## おきたま観光振興セミナー

■地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0238-26-6046

### 「台湾と新たな市場『香港・ASEAN』の誘客を見据えて」



昨年の12月11日(木)に、タスパークホテル長井を会場に、おきたま観光振興セミナー「台湾と新たな市場『香港・ASEAN』の誘客を見据えて」を開催しました。置賜地域への来訪者数が多い台湾のほか、新たな有望市場として「香港・ASEAN」の誘客手法を学ぶため実施したものです。



当日は、行政、観光協会、観光関係者など総勢72名の方々に出席いただき、東北のインバウンド専門家である榎和楽旅行社 代表取締役 阿部素子さん(仙台市)に講演いただいた後、地元観光関係者を交えたトークセッションを実施し、インバウンド誘客の取組みや課題などを共有しました。

参加者からは、「実践者の生の声を聴けて良かった」、「高付加価値商品の造成を検討するうえで参考になった」等の声をいただきました。引き続き置賜地域の魅力を国内外にアピールできるよう努めてまいります。



## 安心して置賜地域で暮らし続けるために

### 地域医療・介護連携について考える

住み慣れた置賜地域での暮らしを支える質の高い医療、介護、福祉の提供体制の確保を図るための研修会を、12月23日(火)にオンラインで開催し、置賜管内市町の担当職員や医療介護関係者など約150名が参加しました。

研修会では、山形大学大学院医学系研究科医療政策学講座の村上正泰教授から、「将来推計をもとに置賜地域の地域医療・介護連携のあり方を考える」と題した講演をいただき、置賜地域における医療・介護ニーズの将来見通しと、これを踏まえた各市町の対応方向や、置賜二次医療圏としての地域連携のあり方を学びました。

受講者からは、「市町によって将来求められる医療・介護機能が違うことを知り、地域での協議の重要性を改めて認識した」等の感想が聞かれました。

安心して住み慣れた地域で暮らし続けるための医療・介護連携体制の充実強化に向け、今後も取り組みを進めてまいります。

■保健企画課 企画調整担当 ☎ 0238-26-6081

■地域保健福祉課 地域福祉担当 ☎ 0238-26-6028



オンライン研修会の様子

## 置賜地域で活躍する女性をロールモデルとして紹介！

### 「OKITAMA輝く女性インタビュー動画」

令和7年度男女共同参画・女性活躍推進事業として、置賜管内で活躍している女性の生き方を紹介するインタビュー動画を作成しました。ご自身の仕事や自分らしい生き方についてお話を伺っています。今年度は3本の動画公開を予定しており、現在2本公開中です。

1本目の出演者は山口織物鷹山堂有限会社 代表取締役 山口道子さんです。出産を機に米沢に移住し、自社ブランド「米織小紋」立ち上げなどで活躍しています。

2本目の出演者は想いを伝える筆ペン絵文字～凛～ 金子由美さんです。独自の発想で「筆ペン絵文字」作家として活動を始め、出張講座などで活躍しています。

二次元コードより、ぜひ置賜で輝く女性の姿をご覧ください。



■こども家庭支援課 子育て支援・女性青少年担当 ☎ 0238-26-6027



## ～食品ロス等削減の取組み～ フードドライブを実施しました！

「ごみゼロくん」



フードドライブとは・・・

家庭で使わずに眠っている食品を持ち寄り、フードバンク団体(支援を必要としている方に食料を提供する団体)等に寄附する活動です

置賜総合支庁では、食品ロス等削減のため、1月21日(水)に置賜総合支庁、1月22日(木)に西置賜地域振興局でフードドライブを実施しました。

来庁いただいた県民の方と職員から、「521点、371kg」の食品及び生活消耗品を提供いただきました。これらの食品等については、食の支援等を必要とする方に届けていただけるよう、1月26日(月)に贈呈式を行い、フードバンク活動を行う「特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ」様及び「フェリーチェの会」様に贈呈しました。

御協力いただいたみなさま、大変ありがとうございました！

引き続き、定期的に食品庫を確認するなど、食品ロス等の削減に御協力をお願いします。

■環境課 廃棄物対策担当 ☎ 0238-26-6034



## 「山形おきたま旅の道中ぷちみやげ」 リーフレットを作成しました！

置賜地域を訪れる観光客の皆様へ向けて、道の駅等の観光立寄施設を紹介するとともに、車中や宿泊先など旅行中に飲食できる各売り場担当者オススメのご当地フードやドリンクを掲載したリーフレットを作成しました。

置賜地域で企画・製造された、もしくは、置賜産の農産物を原料とした飲料及び加工品を掲載しています。また、500円程度でお手軽に購入できる食べきりサイズのものを中心となっており、「ぷちみやげ」にも最適です。

リーフレットは2月下旬から県内外の観光立寄施設や各種イベント等において配布する予定です。お立ち寄りの際はぜひお手にとってご覧ください！



■地域産業経済課 農産物利用拡大担当 ☎ 0238-26-6042

## ～アートには地域の未来を変える力がある～ 「ARTS MEET OKITAMA2026」



3月11日(水)から、よねざわ市民ギャラリーにて「ARTS MEET OKITAMA2026」が開催されます。

今年のテーマは「時」。個性豊かな、ジャンルを超えた様々な作品の展示を行う他、お気に入りの作品を見つけ、購入することができるギャラリーショップが開かれます。

また、今回は開催10回記念として、歴代受賞者の作品のコーナー展示も行われます。加えて、「ARTS MEET OKITAMA2025」にて大賞を受賞した新野裕実さんによる個展も開催され、新野さんがこれまで制作してきた作品の数々が、多数展示されます。

アートを通して、「つくる人」も「みる人」も、わたしたちの暮らす地域の今と未来を見つめてみませんか。この機会にぜひ、ご来場ください。

〈昨年開催の様子〉

### <開催概要>

日時：令和8年3月11日(水)～21日(土) 10:00～18:00

※3月22日(日)には、同会場にて授賞式が行われます。

場所：よねざわ市民ギャラリー

入場無料



### 関連事業

## デジタルアートでオリジナルしおりを作ろう！ 「おきたま若手アーティストワークショップ」

置賜文化フォーラムでは、置賜地域の若手アーティストの魅力発信と、若手アーティストと地域住民が触れ合う機会を創出するため、地域住民を対象に、若手アーティストによるワークショップを開催します！

皆さまのご参加をお待ちしています！

申し込みはこちら！

【申し込み期間】

2月4日(水)

～3月11日(水)



日時：令和8年3月15日(日) 13:30～15:30(予定)

場所：ナセBA体験学習室

講師：左右田 心 さん

(高校生・ARTS MEET OKITAMA2025若手アーティスト奨励賞受賞)

対象：小学5年生～中学3年生

定員：10名(小学生のお子様は、保護者と一緒に参加してください。iPad等は、対象の参加者1名につき、1台貸出しします。)

参加費：無料

内容：アプリ「ibis paint」を使用してiPadでデジタルイラストを作成、イラストをラミネート加工し、しおりを作ります。



■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6021



## 雪下ろし作業・除雪作業中の事故に注意！



この冬も、本格的な降雪期を迎え、例年この時期は、除雪や雪下ろしによる事故が増加します。

雪による事故原因で最も多いのが、屋根や梯子からの転落で、次いで除雪作業中の転倒による事故が続きます。年代別では、65歳以上の高齢者の雪害事故が多く、全体の6割を超えています。

屋根の雪下ろしを行う場合は、ヘルメットや命綱を装着し、2人以上で安全な作業に心がけましょう。また、除雪機による事故や屋根からの落雪にも十分注意しましょう。



### 《雪下ろし用安全装備品の貸出》

総務課防災安全室では、命綱や、ヘルメット、墜落制止用器具の貸出を行っています。詳しくは電話でお問合せください。

■総務課 防災安全室 ☎ 0238-26-6007

### 安全な雪下ろし作業の8つのポイント

- ①2人以上で周囲にも注意！
- ②安全な服装で！
- ③ヘルメット・命綱を使いましょう！
- ④はしごはしっかり固定！
- ⑤使いやすい除雪道具を！
- ⑥屋根の雪のゆるみに注意！
- ⑦無理な作業はやめましょう！
- ⑧順序を守って、足場は特に注意！

## ＼お気軽にご利用ください！／

### 「ふれあいショップ愛ベ」商品ラインナップ拡充！

置賜総合支庁では、管内の福祉施設等で作られる製品の販売機会を提供するとともに、施設等利用者の収入向上に寄与するため、管内市町等と協力し、本庁舎1階売店の一角に、福祉施設等製品展示販売コーナー「ふれあいショップ 愛ベ」を設置しています。

愛ベでは、コーヒー、ポップコーン、クッキー、石鹸、着火剤等を販売しておりますが、昨年10月には新商品としてアップルジャムやブルーベリージャム、干しごぼう、干し大根も加わり、ラインナップがさらに充実しました。また、ポーチやバッグといった各種手

芸品も豊富です。普段使いにも、大切な方への贈り物などにも、ぜひご利用ください。

「ふれあいショップ 愛ベ」は、総合支庁開庁時間中はどなたでも利用可能です。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

■地域保健福祉課  
地域福祉担当  
☎ 0238-26-6029



## 保護犬・保護猫を家族に迎えませんか？

### ～犬猫の譲渡前講習会のお知らせ～



置賜保健所では、保健所の犬・猫を譲り受けたい人を対象に、講習会を行っています。講習会では犬・猫を飼う時に守るべき法律事項、飼う時の心構え、迷惑にならない飼い方やしつけのポイント、注意したい病気のことなどをお話します。

講習会は毎月第3木曜日の午後2時から、置賜保健所分庁舎の会議室で開催しています(1時間程度)。受講を希望される方は、下記連

絡先にお問合せください。

■生活衛生課 乳肉衛生管理担当  
☎ 0238-22-3750

#### 犬・猫をあなたの家族に迎えるまでの5STEP！



## 魚介類に潜む寄生虫 アニサキスにご注意ください



アニサキスは、カツオ、サバ、サンマ、イワシ、サケ、イカなどの魚介類に寄生する長さ2～3cm、白い糸のように見える寄生虫です。

アニサキスが寄生している魚介類を生で食べると、胃や腸壁に刺入し、数時間～十数時間後にみぞおちの激しい痛み、嘔吐などを引き起こします。



アニサキス食中毒の発生件数は増加傾向にあり、令和6年は全国で330件発生し、最も発生件数の多い食中毒です。右記の点に注意し、予防に努めましょう。

サバに寄生するアニサキス ■生活衛生課 食品衛生担当 ☎ 0238-22-3740

### 《予防方法》

- 1 新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除く。  
内臓を生で食べない。
  - 2 目視で確認する。
  - 3 加熱する。(60℃で1分以上)
  - 4 冷凍する。(－20℃で24時間以上)
- ※ 酢、醤油、わさびなどでは死滅しません。

## あなたの心は元気ですか？ 一見つめ直そう、心の健康—



いのち  
支える

### 【ご相談・お問合せ先】

置賜保健所 地域保健福祉課  
精神保健福祉担当  
☎ 0238-22-3015

3月は国が定める「自殺対策強化月間」です。自殺の原因はひとつではなく、経済・生活・健康・家庭等の問題が複雑に絡み合っています。また、自殺で亡くなる方の多くは、うつ病などの心の病にかかっていると言われ、正しい判断ができない状態になっています。

さらに年度の変わり目は、環境の変化によりストレスを感じやすい時期です。過度なストレスがかかり続けることで、誰もが心身に不調をきたす可能性があります。

最近、眠れない、気分が沈むなどの症状が続いていませんか？また周囲にそのような症状で悩んでいる方はいませんか？

置賜保健所では、保健師の他に精神科医師による相談も行っています。ひとりで悩まず、気軽ににご相談ください。



HP

「こころの健康について」

## 冬の省エネにチャレンジ！



山形県では、「ゼロカーボンやまがた2050(にーぜろごーぜろ)」を宣言しており、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにすることを目指しています。

冬は暖房の使用が増えるため、冬の省エネでは、重ね着をして体温を上げたり、窓に断熱シートを貼ったりすることが効果的です。家族そろってリビングで過ごし、空き部屋の照明・エアコンを消すなど、ライフスタイルを見直すことも省エネにつながります。

なお、インフルエンザ等の感染症予防のためには、適度な換気も必要です。健康に配慮し、無理のない範囲での取り組みをお願いします。

身近な冬の省エネの取り組みについて、皆様のご理解とご協力をお願いします。

■環境課 環境企画・自然環境担当 ☎ 0238-26-6035

## 古くて新しい感染症

### 「結核」に注意！

3月24日は世界結核デーです。日本の結核患者数は年々減少していますが、令和6年の新たな患者数は10,051人で、結核がもとで亡くなる方は毎年1,400人を超えています。

結核は「過去の病気・高齢者に多い病気」と思われますが、新たな結核患者数は15歳～39歳の年齢層で最も増加が見られ、主に若年で結核菌に免疫がない方、外国出生で日本に定住している方の増加によるものです。結核は未だに対策が必要な主要な感染症の1つです。

結核は早期発見できれば重症化を防げます。自覚症状がなくても年1回は健康診断(胸部レントゲン検査)を受けましょう。痰や咳、倦怠感が2週間以上続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。



■保健企画課 感染症対策担当 ☎ 0238-22-3002

### 担当者のひとことコーナー

2月4日は『立春』です。梅の花が芽吹き、春の兆しを感じ始める時期ということですが、連日氷点下の米沢で『春の兆し』なんて、と思っていたら、なんだか目が痒いような…！？

たしかに春は近づいているようです😊

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当

住所: 米沢市金池7丁目1-50

TEL: 0238-26-6100 FAX: 0238-24-1402

